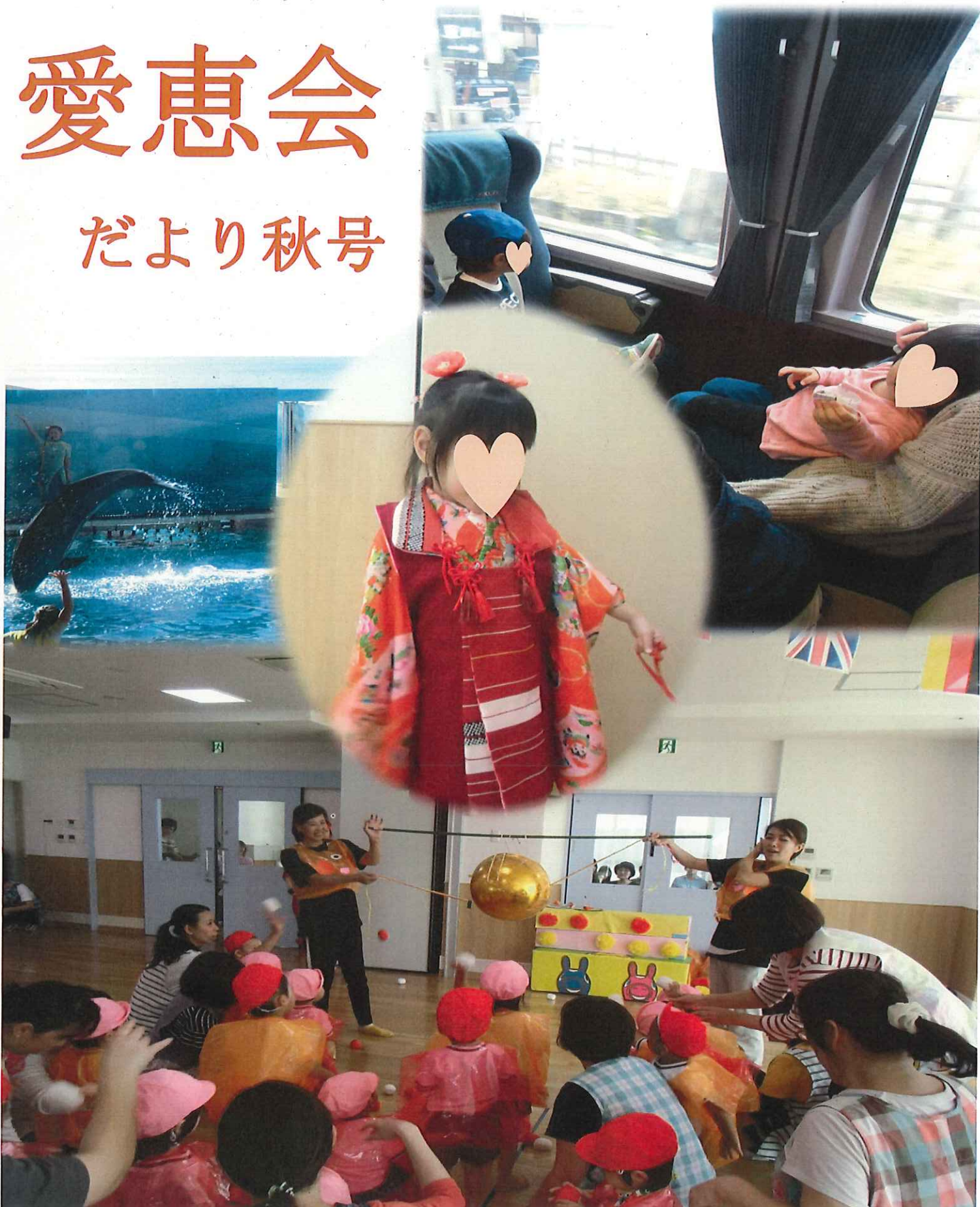


平成三十年度

# 愛恵会

だより秋号



今年も、秋になっても暖かい日が続いていました。東京で木枯らし 1 号が吹かないのは 39 年ぶりのことだそうです。

10 月から 11 月にかけて、里親啓発月間、児童虐待防止月間と続きました。東京都内の各市区町村で養育体験発表会が開催されました。ここでは里親さんの貴重な体験談を聞くことができました。11 月 30 日には東京都が「虐待防止条例」の骨子を公表しました。東京都の小池知事は会見で、「体罰は、虐待にエスカレートする可能性がある。子どもの虐待死をなくすため、工夫や課題を吟味しながら厚みのある条例案を作りたい」と述べています。都は、条例の骨子案に対する都民からの意見を 12 月 29 日までに公募し条例案をまとめたうえで、来年 2 月に開会する都議会に提出するそうです。児童虐待防止は社会の責任でもあります。東京都は OSEKKAI 君というキャラクターを作り、育児中の親御さんへの声掛けや小さな手助けというお節介が虐待予防につながると打ち出しています。

小林 (由)

## 東京 OSEKKAI 化計画

### OSEKKAI が子どもを救う！



## 七五三

おばあちゃんの手作りの着物を着て、七五三の写真を撮りました。  
さすが、おばあちゃん！サイズもぴったり♪みんなに「かわいい♡」と言ってもらえて、ニコニコ笑顔が止まりません。  
いつもは活発な子ですが、そこは女の子ですね。『お姫様』になり、おしとやかに振舞っていました。ご成長、心よりお祝い申し上げます。



十月二十日に乳児院ホールにて運動会を開催しました。保護者の方にもお越しいただきました。

**障害物競争**は今日のおやつはなあに〜では、キャタピラに一人で入り進んだり、平均台を上手に渡ったりしました。  
かけっこはゴールに向かって**LAST RUN**☆では、子ども達は一生懸命に走っていました。

子どもの**始めの言葉**から、プログラムがスタートしました。**準備体操**では、**かちよい**を踊りました。笑顔が見られ、和やかな雰囲気になりました。



次のプログラムは、**ピニャータ**なげてばっか〜ん！！あててばか〜ん！！です。ピニャータとは、くす玉の中にお菓子等を入れ、棒でくす玉を叩き割るといふ南米のお祝い行事です。愛恵会乳児院では、くす玉に玉を投げて割ります。頑張った後のお菓子は、格別に美味しかったです。

**ダンス**は**エブリバディ！！エビカニクス**では、可愛い衣装を着て「エビカニクス」を踊りました。周囲から見られ緊張している様子がありましたが、DVDを見て何度も練習を行っていた為、養育者と楽しく踊る事ができました。

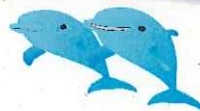


子どもの「おしまい」と言う**終わりの言葉**で運動会は終わりました。お昼は可愛いバイキング料理を自分で選び、笑顔いっぱいでした。たくさんおかわりして食べていました。

今回の運動会は、一人ひとりの成長を保護者の方々、職員、友達などみんなで見守るとても素敵な時間になったと思います。来年はどんな運動会になるのか今から楽しみですね。

# 院外保育

## 新江ノ島水族館



十一月のよく晴れた日。院外保育として、もりホームとうみホーム、合わせて八名の子どもが各担当養育者と共に新江ノ島水族館へ行きました。

行きはバスと電車を乗り継ぎ、相模大野駅からはロマンスカーに乗りました。子どもたちは、初めて乗るロマンスカーに興奮気味でした。

水族館に到着後はちょうどイルカショーの時間だったため、そのままイルカショーへ。それまでの移動中はほとんど眠っていた子どもも起き、全員で楽しくイルカショーを見ることが出来ました。

イルカショーの後は各自昼食を食べ、その後は館内見学。初めて見る魚や海の生き物に驚き続きの子どもたちでした。初めての経験をして疲れた子どもたち。帰りの電車内ではみんなよく眠っていました。

帰院後は「イルカさん、ジャンプしてた」「おさかなさん、みた」等の感想をお留守番してくれていた子どもたちや養育者に話している姿がたくさん見られました。

どの子ども、担当養育者とのお出掛けを楽しむことが出来たようでした。



## 院内研修：～乳児院での感染対策～

### 実践してみよう！標準予防策

十月二十三日・十一月二十七日の両日、稲城市立病院感染管理認定看護師、板林恵子さんに感染対策における基本の講義と実技講習をしていただきました。

手指衛生…ブラックライトを当てると洗い残しが見えてしまう！ウイルスに見立てた特殊なジェルを手に塗ってから石鹸でいつもの手洗い。ライトを当てて見てみると・・・汚れが手指全体に残っています。ほぼ全員やり直し。いかに正しい手洗いが大切かを学べた体験でした。

オムツ交換時の汚染についても、便に見立てたジェルを使用していつも通りの手順でオムツ替え。赤ちゃん人形なので少々やりづらさはあったようですが、きれいに拭き取れていると看護師さんよりお褒めの言葉をいただきました。

これからのインフルエンザやロタウイルスが流行る季節を前に、実技を交えた講習を受けよう！感染対策の意識を高めることができました。

## たまごの会

当院心理士が企画し、「たまごの会」という有志の会合が開かれました。

たまごの会、初回のテーマは「箱庭」。「箱庭療法」って授業で習ったけどどういう物だろう。「箱庭を体験してみたい」という職員が集まりました。

初回参加者は一年目く三年目の養育者四名でした。初めて触れる箱庭に迷いや戸惑いもありましたが、全員真剣に取り組みました。

一時間程箱庭を体験した後は、振り返りつつお茶会タイム。

箱庭の感想を話したり、次への期待を話したりと、普段はあまり出来ない話もいろいろでき、有意義な時間となりました。

保護者の病気や出産、家族の介護などで一時的に養育ができなくなったときに利用できる宿泊を伴うサービスで、平成30年10月から開始したサービスです。

**利用するには事前登録が必要となります。**

ご利用を希望される場合は町田市子ども家庭支援センター042-724-4419へご相談ください。



#### 対象者

次の要件を全て満たす方

- ・町田市に在住、かつ、町田市に住民票がある方
- ・生後3か月から2歳未満までの方
- ・事前に子ども家庭支援センターで利用登録をした方

#### 受け入れ時間

16時から翌日10時まで ※送迎はありません。

#### 利用できる期間

1回につき7泊まで

#### 費用

1泊2日 6000円

※市民税非課税世帯、生活保護受給世帯は、年間7泊（入院要件での特例あり）まで費用の減額制度があります。

## Facebook、Twitter による 活動紹介開始のご案内

この度、愛恵会乳児院は公式 SNS (Facebook、Twitter) を開始します。開始時期は来たる2019年1月からとなります。

日々の生活やイベントの紹介等、様々な情報をいち早く配信いたします。

ホームページ上にリンクを作成しますので、そちらからアクセス可能となります。

皆さまの「いいね」、フォローをお待ちしております。

なお、これらのアカウントへの返信、ダイレクトメッセージには対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。

## 子育て支援広場

今後の予定

一月八日(火) 一〇時～一二時

二月五日(火) 一〇時～一二時

三月五日(火) 一〇時～一二時

ご寄付のお願い

子どもたちの健やかな成長のため、皆様の温かいご寄付をお願いいたします。

連絡先 … 愛恵会乳児院 萩原

042 (773) 2806



広報委員

小林(由)、茅、池内  
橋本、麻生、小林(高)

責任者 黒田

平成三十年十一月三十日